



シリーズ⑤ 私が輝く職場

今月号は株式会社会津屋さん取材。村上で葬儀に携わり85年。ご先祖様の供養を通し、地域社会の繁栄に貢献することを企業理念としています。

大切な人との最期の瞬間は、かけがえのない時間として記憶に残したいもの。今回は、そんな気持ちに寄り添い、まごころをもって葬儀に立ち会っているお二人にお話を聞きました。

協力企業



株式会社 会津屋

(上助 1777-4)

☎0120-04-4449

<https://murakamitainai-sougi.com/>

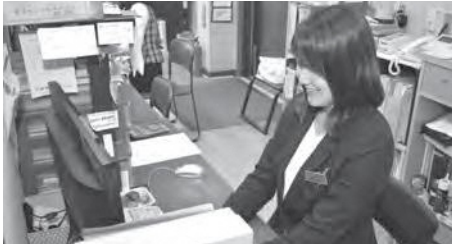


さとう なほこ
佐藤 直子さん

(左：庄内町・29歳)

いちむら みほ
市村 美穂さん

(右：山辺里・40歳)



輝く女性を募集中!

地元で働きたいという理由で入社した、産休・育休を経て職場復帰したなど、社会進出した女性従業員の掲載を募集しています。

詳しくは地域経済振興課まで。

☎53-2111 (内線3611)

ハッピー
パートナー企
業も募集して
います!



市HP関連ページ

■入社して何年目ですか

市村 今年で5年目になります。

佐藤 私は10年になります。

■入社のかっけは?

市村 以前は別の仕事をしていたのですが、前の上司からこちらを紹介していただきました。入社した当時は、ちょうど臨月でした。

佐藤 結婚する前でしたが、仕事を探しているとき、こちらの求人を目にして決めました。

■仕事の内容を教えてください

佐藤 葬儀が主となりますが、その他には、お客さまへのおもてなしやサービス、事務も行っていきます。

■会社に入って良かったことは

市村 小さい子どもがいるため、急に休まなければいけないときがあります。だけど、私の会社は気持ちよく休ませてくれる環境があり、すごく居心地が良いです。

佐藤 市村さんと同じです。あと、いろいろなお客さまと話せる機会があるため、すごくやりがいがあります。葬儀だけでなく、法要や仏壇・お墓の相談など、お客さまとの長い付き合い合いも、とても勉強になります。

■女性として働く職場の環境は

市村 基本、土・日曜日を休みにしていただき、残業も早出もありません。おかげで、休みの日には、子どもたちとの時間を有意義に使うことができま。他の人がいろいろとカバールしてくるため、子を持つ親としてはありがたいです。

佐藤 周りの人が優しい人ばかりで、急に子どもが熱を出したときや、学校・保育園行事があるときも、気兼ねなく休むことができます。

■今後の目標は

市村 休みをいただいて申し訳ない気持ちでしたとき、「これから介護などで休む人も出てくるから、そのときは協力してほしい」と言われました。今度は、カバーする側として、役に立ちたいです。

佐藤 私も、他の人に子どもができたら、今までしていただいたように、今度は助ける側として、同じ環境を作ってあげたいです。

新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、昔と今では葬儀の形が変化しています。だけど、お客さまの心に寄り添いながら葬儀をサポートする気持ちは変わらず持ち続けたいと思います。